



多賀郡
じゅうおうまち
十王町

面積：72.12km²
(平成7年10月1日現在)

人口：13,009人
男：6,333人
女：6,676人
世帯数：3,999世帯
(平成8年12月1日現在)

町の花
さくら
町の木
いぶき
町の鳥
鶉



東に美しい砂浜の続く太平洋，西に阿武隈の山並みを仰ぐ十王町は，茨城県の北東部に位置し，東西に細長い町域の中を十王川が貫流しています。

伊師浜海岸一帯は国民休養地となっており，宿泊利用率が7年連続日本一の国民宿舎「鶉の岬」は全国に知られています。この付近の断崖絶壁では海鶉の捕獲が行われ，岐阜の長良川をはじめとする全国の鶉飼地へ送られます。

大噴水が上がる十王ダムと一体的に整備され，UFO型展望台と桜の広場とが人気のパノラマ公園や，毎年秋に山頂コンサートが開かれる奇岩と伝説に満ちた豎破山には，近隣から多くの人々が訪れています。

十王町は戦後産炭地として栄えましたが，近年は住宅や工業団地の造成，土地区画整理事業などにより都市化が進み，人口も増加してきました。町では「住み・働き・楽しめる緑の定住都市」を目指した町づくりを進めており，保健・福祉・町民の交流・文化振興に関する施策を積極的に推進しております。昨年末には文化ホールや大浴場を併設した「総合健康福祉センター・ゆうゆう十王」がオープンし，町民から大きな期待が寄せられています。

《十王町企画課》

課長 吉野 仁
係長 山崎 仁子
主任 桜井 芳明



十王パノラマ公園にて
左：山崎係長
中：吉野課長
右：桜井主任

——町民の皆さんが今年楽しみにしていることは。
吉野：住民の手づくりの「十王まつり」。伝統的なものと新しいものを取り入れたおまつりで，皆さん参加するのを楽しみにしています。

また地元出身の西武ライオンズの太友進選手，オートバイ全日本チャンピオンの沼田憲保選手の一層の活躍に期待しています。

——皆さんの趣味は。

山崎：手習いで始めた茶道。お茶は器，書一つをとってみたいへん奥が深く，とても楽しみです。

桜井：庭をみることに。自然の山に近い構図のものが大好きです。落葉の季節にドライブをするとすばらしい景色に出会えます。

吉野：私は鉄道ファンで，鉄道のすべてが大好き。写真や模型はもちろんのこと，資料の発掘も興味が尽きません。

——こどものころの思い出は。

吉野：よく山や川で遊びました。最近のこどもたちにももっと外をかけまわってほしいですね。

桜井：夏休みには毎日のように海へ行きました。自分で採ったウニやカニは本当においしかった。

——新年の抱負を一言。

桜井：年末に足を捻挫して健康の大切さを改めて実感しました。今年は健康に留意し，体力づくりに励みたいと思います。

山崎：仕事と自分の時間とのメリハリをつけること。昨年からは統計担当となりましたので，今年は昨年以上に頑張りたいと思います。

吉野：今年は腰を据えてじっくり考えてみなければならぬことがたくさんあります。何事にも肩肘はらず平常心で取り組みたいですね。